平成28年度 保健福祉部医療制度改革担当部長の目標宣言 達成状況報告

保健福祉部 医療制度改革担当部長 井上 稔

NO.	取組名 （担当課名）	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	国民健康保険事業の適正な運営の推進 （保険年金課）	・国民健康保険事業の適正な運営を目指して、医療費の適正化を推進するとともに、自主財源確保のため、国民健康保険税の収納率の向上を図ります。	［目標値］ ・国民健康保険税収納率（現年分） 90%以上 ・特定保健指導実施率 前年度実績以上 ・KDB システムを有効に活用できる職員の育成	・国民健康保険税収納率（現年分） 収納課との連携を図り、納税コールセンターの設置、被保険者証更新時の納税折衝、コンビニ収納及び口座振替推進などを行いました。 平成 29 年 2 月末収納率 77.1%（前年同月比 0.7 ポイント増） ［今後の取組の方向性］ 引き続き収納課との連携等を図り、収納率の向上に努めます。 ・特定保健指導実施率 自治会等の協力団体を通じた特定健康診査等の普及啓発、個別受診勧奨及び健康度測定付き特定保健指導などを行いました。 特定健康診査受診率 平成 29 年 2 月末 24.9%（前年同月比 0.5 ポイント減） 特定保健指導実施率 平成 29 年 2 月末 13.9%（前年同月比 0.8 ポイント減） ［今後の取組の方向性］ 引き続き特定健康診査等の普及啓発、個別受診勧奨などを実施しするとともに受診率等の向上につながる方法を検討します。 ・KDB システムを有効に活用できる職員の育成 講師を招き職場内研修「システム操作研修（5 名）」を実施したほか、データヘルス研修会（3 回、各 2 名）特定健康診査等データ分析研修会（1 名）に参加しました。 ［今後の取組の方向性］ 引き続きKDBシステムの操作能力向上に向けた職員育成に努めます。また、当該システムの医療情報を活用した健康づくり事業が実施できるよう調査研究します。	・目標を達成できる見込です。 収納率見込 91.0% （確定は平成 29 年 5 月末） ・目標を達成できない見込です。 特定健康診査受診率（見込） 35.0% （前年度比 0.6 ポイント減） 特定保健指導実施率（見込） 13.1% （前年度比 1.0 ポイント減） ・目標を達成できたと判断しております。

2	医療保険制度改革への着実な対応 （保険年金課）	・国県からの情報収集に努めながら、平成 30 年度までに実施される国民健康保険などの医療保険制度改革への着実な対応を図ります。また、医療費の支出動向等を把握し、必要に応じ受益者負担（保険税）の見直しを検討いたします。	［目標値］ ・国民健康保険などの医療保険制度改革への着実な対応 ・受益者負担（保険税）の見直しを検討	・国民健康保険税軽減適用世帯の拡大及び賦課限度額の引き上げを実施すると共に広報等による市民周知を行いました。また、国保制度改革に向けた県・市町村準備会議（6 回）に出席し情報・意見交換を行いました。 ・平成 29 年度の保険税率については、保険税収、国県補助金等の歳入及び医療費等の歳出の推計を行い、現行の保険税率等により国民健康保険事業に要する財源が確保できるものと判断いたしました。 ［今後の取組の方向性］ ・引き続き平成 30 年度から実施される国保改革への着実な対応を図ります。	・目標を達成できたと判断しております。